

盛岡市子ども科学館プラネタリウム機器保守点検業務仕様書

保守点検業務作業者は、この仕様書に基づき、盛岡市子ども科学館（以下「当館」という）のプラネタリウム機器保守点検業務を履行するものとする。

この仕様書に示されない事項は、当館担当者と施設管理者である盛岡市において、お互いに協議の上実施するものとする。

1 場所

盛岡市子ども科学館（盛岡市本宮字蛇屋敷 13-1）

2 保守点検対象設備

（1）プラネタリウム本体及び本体付け補助投映機

（コンソールデスク及び関連機器を含む）

- ① スリッピング・ブラシ
- ② 駆動部
- ③ 各運動系
- ④ 本体及び光学系
- ⑤ 座標系投映機
- ⑥ 本体付け補助投映機
- ⑦ 各照明装置
- ⑧ コンソールデスク等コントロール部

（2）バーチャリウムⅡ

- ① システムコンピュータ
- ② 投映機

（3）補助投映機

- ① 各種投映機

（4）音響装置

当館のプラネタリウム音響機器に関して以下の調整を行うこと。

- ① 電気配線
- ② 各装置のピックアップ系
- ③ スピーカー
- ④ ドーム内における音量・音質及び音響効果

（5）座席及びレスポンスアナライザー

- ① プラネタリウム座席
- ② レスポンスアナライザー

（6）ドームスクリーン

- ① スクリーン

3 保守点検業務内容

盛岡市子ども科学館プラネタリウム機器保守点検サイクル表に従って保守点検を行うものとする。

※盛岡市子ども科学館プラネタリウム機器保守点検サイクル表中の◎の項目について、
年4回、五藤光学研究所の技術者による重点保守点検を実施する。

4 ソフトウェアに関するバージョンアップ

当館担当者と施設管理者である盛岡市において、お互いに協議の上対応を決めること。

5 修繕

- (1) 故障箇所などの修理・補修。(随時)
- (2) 修繕については都度協議する。

6 報告書

保守点検報告書にて毎月報告すること。

修繕終了後は、速やかに報告書を提出すること。

7 留意点

故障等の事後保全について、当館担当者による一次対応においても復旧が不可能な場合は、迅速な技術員の派遣による復旧を図り、投映中止にならないよう努めること。